

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横川町ビル新築工事	階数	地上12F
建設地	広島県広島市西区横川町二丁目6-	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集会所、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年12月 予定	評価の実施日	2022年6月2日
敷地面積	369㎡	作成者	寺川幸子
建築面積	245㎡	確認日	2022年6月2日
延床面積	2,228㎡	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 38%
③上記+②以外の 38%
④上記+ 38%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

音環境	3.1
温熱環境	2.1
光・視環境	3.7
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

機能性	3.4
耐用性	3.0
対応性	3.2

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.0

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2

建物外皮の	4.1
自然エネ	2.1
設備ンステ	3.3
効率的	2.9

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.6

地球温暖化	5.0
地域環境	2.7
周辺環境	3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.8	スコア = 3.0
設計の計画上一特段に配慮した事項 BPI _m =0.53、断熱等級4 / BEI _m =0.87、BEI=0.92 / 解体時に分別が容易な工法を採用 / 可能な限りCO ₂ を削減	設計の計画上一特段に配慮した事項 /	設計の計画上一特段に配慮した事項 給排水配管に長寿命材を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される